

令和3年度 高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画（企業版ふるさと納税活用事業）の効果検証について

1 地域再生計画の名称及び事業の名称

地域再生計画の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進計画	事業の名称	高鍋町まち・ひと・しごと創生推進事業
-----------	--------------------	-------	--------------------

2 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附の実績

寄附額計（円）	12,000,000円	寄附活用事業の事業費計	13,275,000円
---------	-------------	-------------	-------------

法人名	株式会社サードウェーブ	受領日	令和3年7月30日
寄附額（円）	12,000,000円	町ホームページでの公表	企業名・寄附額 公表

3. 寄附活用事業に係る概要

事業名称	高鍋町 I Tセンター構築事業				
事業概要	本町の主要施設の1つである中央公民館の一室に、情報通信について十分に学び、高度な内容についても活用できる施設を整備する。令和3年度は I Tセンター構想の基本計画を策定した。施設整備後は、学生など町民が、高度な情報通信技術などについて学ぶ講座を定期的を開催する。				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
事業費 実績	1,100,000円	-	-	-	1,100,000円
寄附額 実績	1,100,000円	-	-	-	1,100,000円
基金積立額 実績	11,400,000円	-	-	-	11,400,000円
うち寄附額	10,900,000円	-	-	-	10,900,000円
基金活用事業費 計画	0円	6,427,000円	2,874,000円	2,874,000円	12,175,000円
うち寄附額	0円	6,000,000円	2,874,000円	2,026,000円	10,900,000円
基金活用事業費 実績	0円	-	-	-	-
うち寄附額	0円	-	-	-	-
対応する地域再生計画に掲げる事業の名称	子どもの健やかな成長を支える事業				
重要業績評価指数 (KPI)	指標	基準値(H30)	目標(R6)	実績(R3)	
	「高鍋町が好きだ」と回答した生徒の割合 (%)	76.24%	90.00%	67.33%	
	「高鍋町の教育は充実している」と回答した生徒の保護者の割合 (%)	46.53%	90.00%	37.33%	
町による一次評価	3 地方創生に効果があった。KPI達成に向け、順調に推移。令和4年度から本格的な施設整備が始まる。コロナ禍におけるデジタル化の推進は、情報通信技術を学びたいという町民のニーズを底上げしていると判断している。				
委員会による二次評価 (コメント)	3. 〇〇 地方創生に効果があった。在宅勤務も増え、職業訓練においてWEB系の訓練は非常に人気が高い。情報技術を学び、高鍋にいても世界と仕事ができるという発想に結び付けて欲しい。そのような形で社会人にはスキルアップの機会として利用してほしいが、将来の人材確保のために、小中学生や高校生には、農業や建設業など汗をかくて働くことの大切さ・喜びを体験して学んでいただき、それを効率的に進めるためにITを活用するといった内容の授業を、各学校と連携し構築していただきたい。 他の自治体では企業版ふるさと納税をつかって、町の中の事業者と組んでキャリア教育をしている事例もある。それは、中学生が将来地元で誇りを持って仕事ができるよう、企業と長期的なプロジェクトを組んで起業につなげる課題解決型学習に取り組むといった内容だが、高鍋町でも実現可能であると考えてるので、全国的に取り上げられているような良い事例は取り入れていただけると期待したい。				